



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔米国会計基準〕(連結)

平成22年11月15日

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ 上場取引所 東
 コード番号 3774 URL <http://www.ij.ad.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 幸一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5259-6500
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月15日 配当支払開始予定日 平成22年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	34,272	6.2	1,201	3.0	1,006	△1.9	859	20.1
22年3月期第2四半期	32,275	△2.9	1,166	16.0	1,026	33.9	715	94.6

	基本的1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	4,241.14	4,241.14
22年3月期第2四半期	3,532.01	3,532.01

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	65,923	27,766	27,765	42.1	136,987.09
22年3月期	51,115	27,364	27,320	53.4	134,882.18

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	1,000.00	—	1,250.00	2,250.00
23年3月期	—	1,250.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	1,250.00	2,500.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前 当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	84,500	24.3	4,800	40.7	4,100	43.4	3,000	34.3	14,801.37

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.7「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 有

新規 1 社（社名 株式会社グローバルソリューションズ） 除外 1 社（ ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 有

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

23年3月期 2Q	206,478株	22年3月期	206,478株
23年3月期 2Q	3,794株	22年3月期	3,934株
23年3月期 2Q	202,605株	22年3月期 2Q	202,544株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況の表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、【添付資料】P.6「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	6
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	6
2. その他の情報	7
(1) 重要な子会社の異動の概要	7
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	7
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	13
(5) セグメント情報	13
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	13
4. 補足情報	14
(1) 生産、受注及び販売の状況	14
(2) 平成 23 年 3 月期 第 2 四半期 (3 ヶ月) の連結業績 (米国会計基準)	15
(3) 連結財務指標の調整表	18
(4) 「WAN サービス」売上高の区分掲記に係る参考情報	19

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善及び設備投資の持ち直し等緩やかな回復は見られたものの、円高の影響による輸出、生産の弱含み及び雇用情勢など依然として厳しい状況にあり、このところ環境の厳しさは増しております。

当社グループが関連するデータ通信市場におきましては、アウトソーシングサービス分野への需要は引き続き堅調で、クラウドコンピューティングとのコンセプトの台頭に見られるように今後の需要増加が期待されます。システムインテグレーション分野は、緩やかな回復が期待されるものの、企業のシステム投資に対する姿勢は慎重で本格的な復調時期はまだ不透明であり、依然として厳しい状況にあると認識しております。

このような事業環境のなか、当社グループは、当第 2 四半期連結累計期間において、クラウドコンピューティングサービス「IIJ GIO」のソリューションラインナップの拡充、外国為替証拠金取引 (FX) プラットフォームの提供、M2M (注) 対応モバイル通信モジュールの提供など新サービス・ソリューションの開発及び提供を積極的に推進いたしました。また、AT&T ジャパン LLC より、WAN サービスの提供を始めとする国内約 1,600 社の法人顧客等に対する国内ネットワークアウトソーシングサービス関連事業を譲り受け、完全子会社㈱IIJ グローバルソリューションズ (以下、「IIJ グローバル」という) として、平成 22 年 9 月 1 日に事業を開始いたしました。IIJ グローバルの一ヶ月間業績による連結業績への影響は、営業収益 2,246 百万円、売上原価 1,761 百万円、販売費及び一般管理費 224 百万円、営業利益 261 百万円でありました。

当第 2 四半期連結累計期間における営業収益につきましては、ネットワークサービス売上高は、IIJ グローバルの子会社化による売上寄与 (1 ヶ月分) があり、またアウトソーシングサービス売上高が堅調に増加し、前年同期比 13.0%増の 20,686 百万円となりました。システムインテグレーション売上高は、前四半期にあった個別大口顧客の取引縮小が前年同期比で影響し、前年同期比 4.7%減の 12,987 百万円となりました。これらより、営業収益は前年同期比 6.2%増の 34,272 百万円 (前年同期 32,275 百万円) となりました。

当第 2 四半期連結累計期間の営業利益は、ネットワークサービス売上総利益の増加、ATM 運営事業の営業損失縮小等があり、前年同期比 3.0%増の 1,201 百万円 (前年同期 1,166 百万円) となりました。

セグメント別における ATM 運営事業につきましては、当第 2 四半期連結累計期間における営業収益は 228 百万円 (前年同期 38 百万円) となり、営業損失は全般的なコスト見直しにより前年同期比 34.6%減の 301 百万円となりました。ATM 運営事業は、事業立ち上げ途上にあります。ATM 追加拡大設置の準備がほぼ整い、第 3 四半期より ATM 設置ペースの向上が期待されます。

当第 2 四半期連結累計期間における税引前四半期純利益は、前年同期比 1.9%減の 1,006 百万円となりました。当社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等調整額 (損) が前年同期比にて減少したことにより、前年同期比 20.1%増の 859 百万円となりました。

(注) M2M (machine to machine) : 人が介在せず、機械が相互に通信しあう通信形態。自動販売機や監視システム、センサーを搭載した計測機器など、多様な機械に通信モジュールが組み込まれ利用されている。

【連結業績サマリー】

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日)	増減率
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	(%)
営業収益合計	32,275	34,272	6.2
ネットワークサービス売上高 (注)	18,304	20,686	13.0
システムインテグレーション売上高	13,624	12,987	△4.7
機器売上高	309	371	19.8
ATM 運営事業売上高	38	228	498.2
売上原価合計	26,037	27,431	5.4
ネットワークサービス売上原価 (注)	15,311	16,803	9.7
システムインテグレーション売上原価	10,050	9,859	△1.9
機器売上原価	269	313	16.3
ATM 運営事業売上原価	407	456	12.2
販売費、一般管理費及び研究開発費	5,072	5,640	11.2
営業利益	1,166	1,201	3.0
税引前四半期純利益	1,026	1,006	△1.9
当社株主に帰属する四半期純利益	715	859	20.1

(注) 当第 2 四半期連結会計期間より、従前の「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高」、「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価」との名称を、各々「ネットワークサービス売上高」、「ネットワークサービス売上原価」と変更しております。

【セグメント情報サマリー】

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
連結営業収益	32,275	34,272
ネットワークサービス及びSI 事業	32,443	34,264
ATM 運営事業	38	228
セグメント間取引消去	206	220
連結営業利益 (△損失)	1,166	1,201
ネットワークサービス及びSI 事業	1,644	1,514
ATM 運営事業	△459	△301
セグメント間取引消去	19	12

① 営業収益

当第 2 四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期比 6.2%増の 34,272 百万円となりました。IIJ グローバルに係わる営業収益の追加 2,246 百万円がありました。

＜ネットワークサービス売上高＞

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、前年同期比 0.8%増の 6,941 百万円となりました。IP サービスは、期初に顧客統合等による大口解約及び取引縮小がありました。大口の新規契約追加が順次あり、また年初からあった規制影響による従量課金売上の減少は復調し、順調に推移しております。Gbps 超回線の契約数は、前年同期末比 22 契約増の 128 契約となりました。IIJ モバイルサービスは、M2M 案件への導入等があり契約数が順調に増加いたしました。ブロードバンド接続サービスは、販売会社へのサービス OEM 展開等により契約数が拡大いたしました。

個人向けインターネット接続サービスの売上高は、前年同期比 1.7%減の 3,352 百万円となりました。

WAN サービスの売上高は、IIJ グローバルの子会社化による売上寄与があり、前年同期比 160.9%増の 3,297 百万円となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、データセンター関連サービス、映像配信関連サービス、迷惑メール対策関連サービス、セキュリティ関連サービス等が各々堅調に積み上がり、前年同期比 5.2%増の 7,096 百万円となりました。クラウドコンピューティングサービス「IIJ GIO」の売上高は、システム運用に計上されるものも含め月額 50 百万円弱になりました。

これらの結果、ネットワークサービス売上高は前年同期比 13.0%増の 20,686 百万円(前年同期 18,304 百万円)となりました。

ネットワークサービス売上高の内訳、インターネット接続サービスの契約数及び法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域は、以下のとおりであります。

【ネットワークサービス売上高の内訳】

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 22 年 4 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日)	増減率
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計 (注1)	18,304	20,686	13.0
うち、法人向けインターネット接続サービス (注2)	6,888	6,941	0.8
うち、IPサービス (インターネットデータセンター接続サービスを含む)	4,648	4,479	△3.6
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F (ブロードバンド対応型) サービス	1,456	1,494	2.6
うち、IIJモバイルサービス (法人向け)	634	837	32.2
うち、その他	150	131	△12.7
うち、個人向けインターネット接続サービス (注2)	3,410	3,352	△1.7
うち、自社ブランド提供分	513	508	△1.0
うち、ハイホープブランド提供分	2,612	2,576	△1.4
うち、OEM提供分	285	268	△6.1
うち、WANサービス (注3)	1,264	3,297	160.9
うち、アウトソーシングサービス (注3)	6,742	7,096	5.2

(注1) 当第 2 四半期連結会計期間より、従前の「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高」との名称を「ネットワークサービス売上高」へと変更しております。

(注2) 当第 2 四半期連結会計期間より、従前の「法人向け接続サービス」、「個人向け接続サービス」との名称を、各々、「法人向けインターネット接続サービス」、「個人向けインターネット接続サービス」へと変更しております。

(注3) 当第 2 四半期連結会計期間より、IIJ グローバルの子会社化に伴い「WAN サービス」の売上高を区分表示しております。「WAN サービス」の売上高は、従前は「アウトソーシングサービス」の売上高に含め表示しておりました。

【インターネット接続サービスの契約数】

	前第 2 四半期連結会計期間末 (平成 21 年 9 月 30 日現在)	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成 22 年 9 月 30 日現在)	増減数
	契約数 (件)	契約数 (件)	(件)
法人向けインターネット接続サービス契約数合計	57,200	69,145	11,945
うち、IP サービス (100Mbps 未満)	926	919	△ 7
うち、IP サービス (100Mbps-1Gbps 未満)	228	271	43
うち、IP サービス (1Gbps 以上)	106	128	22
うち、インターネットデータセンター接続サービス	295	307	12
うち、IIJ FiberAccess/F 及び IIJ DSL/F (ブロードバンド対応型) サービス	26,865	32,257	5,392
うち、IIJ モバイルサービス (法人向け)	27,327	33,906	6,579
うち、その他	1,453	1,357	△96
個人向けインターネット接続サービス契約数合計	414,154	375,300	△38,854
うち、自社ブランド提供分	48,263	44,243	△4,020
うち、ハイホープブランド提供分	173,410	159,725	△13,685
うち、OEM 提供分	192,481	171,332	△21,149

【法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域】

	前第 2 四半期連結会計期間末 (平成 21 年 9 月 30 日現在)	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成 22 年 9 月 30 日現在)	増減
	帯域 (Gbps)	帯域 (Gbps)	(Gbps)
法人向けインターネット接続サービス契約総帯域 (注)	619.8	702.5	82.7

(注) 法人向けインターネット接続サービスのうち、IP サービス、インターネットデータセンター接続サービス及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出しております。

＜システムインテグレーション売上高＞

システムインテグレーション売上高は、前四半期にあった個別大口顧客の取引縮小が前年同期比で影響し、前年同期比 4.7%減の 12,987 百万円となりました。システム構築における一時売上は、上述の大口顧客の取引縮小影響があったものの、ネットワーク構築を中心とした中小型案件の獲得遂行により、前年同期比 8.5%増の 4,499 百万円となりました。継続勤務提供に基づく恒常的な運用保守売上高は、新規保守案件の積み上げはあったものの、上述の大口顧客の取引縮小影響があり、前年同期比 10.4%減の 8,488 百万円となりました。

当第 2 四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション及び機器販売の受注残高は、前年同期末比 1.0%増の 16,399 百万円となりました。このうち、機器売上を含むシステム構築等による一時売上に関する受注残高は、前年同期末比にて増加し、前年同期末比 20.7%増の 5,344 百万円となりました。システム運用保守に関する受注残高は、上述の大口顧客の取引縮小影響があり、前年同期末比 6.4%減の 11,055 百万円となりました。

＜機器売上高＞

機器販売は、顧客の要請に応じて機器の調達及び販売を行うものであり、当第 2 四半期連結結果計期間の機器売上高は、前年同期比 19.8%増の 371 百万円となりました。

＜ATM 運営事業売上高＞

ATM 運営事業は、連結子会社である㈱トラストネットワークスによるもので、銀行 ATM 及びそのネットワークシステムを構築し運営することにより ATM 利用に係る手数料収入を得るものであります。当第 2 四半期連結結果計期間の売上高は、228 百万円となりました。ATM 運営事業は、事業立ち上げ途上にあります。ATM 追加拡大設置の準備がほぼ整い第 3 四半期よりの ATM 設置ペースの向上が期待されます。現在の ATM 設置台数は 148 台であり、3ヶ月間程度で 250 台前後の追加設置を見込んでおります。

② 売上原価

当第 2 四半期連結結果計期間における売上原価は、前年同期比 5.4%増の 27,431 百万円となりました。IIJ グローバルに係わる売上原価の追加 1,761 百万円がありました。

＜ネットワークサービス売上原価＞

ネットワークサービス売上原価は、IIJ グローバルの子会社化等による回線関連費用及び外注関連費用の増加等があり、前年同期比 9.7%増の 16,803 百万円となりました。ネットワークサービスの売上総利益は、前年同期比 29.8%増の 3,883 百万円となり、売上総利益率は前年同期比 2.4ポイント改善し 18.8%となりました。

<システムインテグレーション売上原価>

システムインテグレーションの売上原価は、設備関連費用及び人件関連費用の増加があったものの、仕入の減少等があり、前年同期比 1.9%減の 9,859 百万円となりました。システムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比 12.5%減の 3,128 百万円となり、売上総利益率は前年同期比 2.1 ポイント低下し 24.1%となりました。

<機器売上原価>

機器売上原価は、前年同期比 16.3%増の 313 百万円となりました。売上総利益は 58 百万円となり、売上総利益率は前年同期比 2.5 ポイント改善し 15.5%となりました。

<ATM 運営事業売上原価>

ATM 運営事業売上原価は外注関連費用の削減等があり、456 百万円となりました。

③ 販売費、一般管理費及び研究開発費

当第 2 四半期連結結果計期間における販売費、一般管理費及び研究開発費の総額は、前年同期比 11.2%増の 5,640 百万円となりました。IIJ グローバルに係わる販売費、一般管理費の追加 224 百万円がありました。

<販売費>

販売費は、主として人件関連費用及び減価償却費の増加等により、前年同期比 11.2%増の 2,883 百万円となりました。

<一般管理費>

一般管理費は、主として減価償却費の増加及び IIJ グローバルの子会社化に伴い非恒常的な M&A 関連費用 56 百万円の計上等により、前年同期比 12.4%増の 2,603 百万円となりました。

<研究開発費>

研究開発費は、前年同期比 5.8%減の 154 百万円となりました。

④ 営業利益

当第 2 四半期連結結果計期間における営業利益は、売上総利益の増加により、前年同期比 3.0%増の 1,201 百万円となりました。

⑤ その他の収益 (△費用)

当第 2 四半期連結結果計期間におけるその他の収益 (△費用) は、その他投資に係る減損損失及び支払利息の計上等があり、195 百万円のその他の費用 (前年同期は 140 百万円のその他費用) となりました。

⑥ 税引前四半期純利益

当第 2 四半期連結結果計期間における税引前四半期純利益は、前年同期比 1.9%減の 1,006 百万円 (前年同期は 1,026 百万円) となりました。

⑦ 四半期純利益

当第 2 四半期連結結果計期間における法人税等は、法人税等調整額 (損) 164 百万円 (前年同期は 373 百万円) の計上等があり、280 百万円の費用 (前年同期は 528 百万円の費用) となりました。

当第 2 四半期連結結果計期間における持分法による投資損益は、32 百万円 (前年同期は 42 百万円) の利益となりました。

これらの結果、当第 2 四半期連結結果計期間における四半期純利益は、前年同期比 40.3%増の 758 百万円 (前年同期は 540 百万円) となりました。

⑧ 当社株主に帰属する四半期純利益

当第 2 四半期連結結果計期間における非支配持分に帰属する四半期純損失は、GDJ Japan(株)及び(株)トラストネットワークスに係る損失により 101 百万円 (前年同期は 175 百万円) となりました。

これらの結果、当第 2 四半期連結結果計期間における当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比 20.1%増の 859 百万円 (前年同期は 715 百万円) となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び株主資本の状況

当第 2 四半期連結会計期間末における総資産は、IIJ グローバルの子会社化があり、前連結会計年度末比 14,807 百万円増加し 65,923 百万円となりました。

IIJ グローバルの子会社化による当第 2 四半期連結会計期間末の資産・負債残高への影響額は、流動資産 9,191 百万円（主として売掛金）、固定資産 7,986 百万円（主として無形固定資産及び有形固定資産）、流動負債 7,767 百万円（主として買掛金及び未払費用）及び固定負債 78 百万円でありました。なお、IIJ グローバルの子会社化により取得した資産と引き受けた負債の金額の測定は、取得日から 1 年以内に終了することとされており、平成 22 年 9 月末現在においてかかる測定はまだ完了しておりませんので、今後金額が変更となる可能性があります。

連結貸借対照表における前連結会計年度末からの主な増減内容は、IIJ グローバルの子会社化による影響もあり、以下のとおりでありました。流動資産において、売掛金の増加 6,227 百万円及び前払費用の増加 690 百万円等がありました。固定資産において、その他無形固定資産・純額の増加 4,772 百万円及びのれんの増加 757 百万円、有形固定資産の増加 1,836 百万円等がありました。流動負債において、IIJ グローバル株式の取得資金の調達等にて短期借入金の増加 9,000 百万円、未払費用の増加 5,910 百万円等がありました。長期リース債務残高は、前連結会計年度末比 493 百万円減少し 3,164 百万円となりました。

当第 2 四半期連結会計期間末におけるその他投資の残高は、前連結会計年度末比 214 百万円増加し 2,796 百万円となり、その内訳は、非上場株式等 1,796 百万円、上場株式等の売却可能有価証券 791 百万円及び出資金等 209 百万円でありました。

当第 2 四半期連結会計期間末における電話加入権を除くのれん等の非償却無形固定資産の残高は 3,589 百万円となり、その内訳は、のれん 3,397 百万円 (IIJ グローバルの子会社化に係る残高は 857 百万円) 及び商標権 192 百万円でありました。また、償却対象無形固定資産の残高は 7,385 百万円となり、その内訳は、顧客関係 7,312 百万円 (IIJ グローバルの子会社化に係る残高は 4,856 百万円) 及びライセンス 73 百万円でありました。

当第 2 四半期連結会計期間末における当社株主に帰属する資本の額は、前連結会計年度末比 446 百万円増の 27,765 百万円となり、当社株主に帰属する資本比率は、42.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、9,408 百万円 (前年同期末における現金及び現金同等物は 10,789 百万円) となりました。なお、IIJ グローバル単体のキャッシュ・フローは、買収スキームにより事業売り手側が債権の回収及び債務の支払いを代行しており、当第 2 四半期連結会計期間における連結キャッシュ・フローに対する重要な影響はありません。

< 営業活動によるキャッシュ・フロー >

当第 2 四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、営業利益の増加、売掛金の増加 754 百万円等の営業資産の増減、未払費用及びその他営業負債の増加 2,260 百万円等の営業負債の増減があり、これらを主要因として 5,109 百万円の収入 (前年同期は 4,792 百万円の収入) となりました。

< 投資活動によるキャッシュ・フロー >

当第 2 四半期連結会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、IIJ グローバル株式の取得にて 9,170 百万円の支出、有形固定資産の取得にて 2,164 百万円の支出等があり、これらを主要因として 11,737 百万円の支出 (前年同期は 2,105 百万円の支出) となりました。

< 財務活動によるキャッシュ・フロー >

当第 2 四半期連結会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、IIJ グローバル株式の取得資金の調達等にて短期借入金による調達(純額) 9,000 百万円、キャピタル・リース債務の元本返済 1,480 百万円及び平成 22 年 3 月期の期末配当金の支払い 253 百万円等があり、これらを主要因として 7,304 百万円の収入 (前年同期は 2,063 百万円の支出) となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

景気はこのところ足踏み状態となっており、先行きについては当面は弱めの動きが見込まれております。一方で、当上半期における国内企業の業績全般は概して利益復調の兆しが見られました。

当第 2 四半期連結会計期間の当社業績は、営業収益については、IIJ グローバルの子会社化により当該子会社の 1 ヶ月分の売上が加算され公表した見通し数値を上回り、営業利益については、ほぼ見通し数値どおりの結果となりました。上半期は下半期に比べ相対的に売上及び利益規模が小さい時期であり、通期業績の進捗にあたっては、主として、ストック売上の継続増加及び季節変動要因により大きくなる第 4 四半期のシステムインテグレーション規模に拠るところが大きいものであります。下半期は、上半期に引き続き、クラウドコンピューティング関連サービスを始めとするストック売上の継続積み上げ、第 4 四半期に向けたシステムインテグレーション案件の獲得及び継続したコストコントロールに努めてまいります。

これらより、当第 2 四半期連結会計期間の業績状況及び結果は通期予想を変更する規模がなく、平成 22 年 6 月 1 日に公表した平成 23 年 3 月期の通期連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

当社は、平成 22 年 9 月 1 日に、AT&T ジャパン LLC の完全子会社で、WAN サービスの提供を始めとする国内ネットワークアウトソーシングサービス関連事業及び国際ネットワーク関連サービスの提供を行う会社の全株式を取得し、㈱IIJ グローバルソリューションズと社名変更して事業を開始いたしました。当社は、当第 2 四半期連結会計期間より㈱IIJ グローバルソリューションズを連結の範囲に含めており、当第 2 四半期連結会計期間における当該影響額は以下のとおりであります。

営業収益	2,246 百万円
売上原価	1,761 百万円
販売管理費	224 百万円
営業利益	261 百万円

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

平成 22 年 4 月 1 日より、ASU2009-16「譲渡及びサービシング—金融資産の譲渡に関する会計処理」を適用しております。当 ASU は金融資産の譲渡に関する情報の開示を充実させるものです。その情報には、財政状態や財務パフォーマンス及びキャッシュ・フローへの譲渡の影響を含みます。当 ASU の適用は当社グループの財政状態及び経営成績に重要な影響を与えませんでした。

平成 22 年 4 月 1 日より、ASU2009-17「連結—変動持分事業体と関係する企業の財務報告の改善」を適用しております。当 ASU は変動持分事業体の連結のガイダンスを修正するもので、企業の変動持分事業体への継続的関与に関して追加の開示を要求するものです。当 ASU の適用は当社グループの財政状態及び経営成績に重要な影響を与えませんでした。

平成 22 年 4 月 1 日より、ASU2010-06「公正価値測定及び開示：公正価値による測定に関連する開示の改善」を適用しております。当 ASU はレベル 1 と 2 の間での移動に関する追加開示及びレベル 3 での測定に関連する活動についての追加開示を要求するもので、用いられたインプットと評価の技法を明確にしようとするものです。当 ASU の適用は当社グループの財政状態及び経営成績に重要な影響を与えませんでした。

平成 22 年 9 月 1 日付にて、WAN サービスの提供等を行う㈱IIJ グローバルソリューションズを子会社化したことに伴い、当第 2 四半期連結会計期間より「WAN サービス」の売上高を区分表示しております。「WAN サービス」の売上高は、従前は「アウトソーシングサービス」売上高に含まれておりました。また、従前の「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上高」及び「インターネット接続及びアウトソーシングサービス売上原価」、「法人向け接続サービス」及び「個人向け接続サービス」との名称を各々「ネットワークサービス売上高」及び「ネットワークサービス売上原価」、「法人向けインターネット接続サービス」及び「個人向けインターネット接続サービス」へ変更しております。

3. 四半期連結財務諸表〔米国会計基準〕

(1) 四半期連結貸借対照表 (未監査)

区分	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日現在)		前連結会計年度末 (平成22年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産:				
現金及び現金同等物	9,408,031		8,764,415	
売掛金				
－平成22年9月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ 56,787千円及び37,178千円の貸倒引当金控除後	17,623,610		11,396,597	
たな卸資産	520,789		807,803	
前払費用	2,283,210		1,593,000	
繰延税金資産-流動	1,247,528		1,570,746	
その他流動資産				
－平成22年9月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ720 千円の貸倒引当金控除後	602,379		762,081	
流動資産合計	31,685,547	48.1	24,894,642	48.7
持分法適用関連会社に対する投資	1,161,302	1.8	1,131,354	2.2
その他投資	2,795,989	4.2	2,581,610	5.1
有形固定資産				
－平成22年9月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ 19,564,943千円及び17,653,271千円の減価償却累計額控除 後	14,805,994	22.5	12,970,152	25.4
のれん	3,396,507	5.1	2,639,319	5.2
その他無形固定資産-純額	7,590,856	11.5	2,819,187	5.5
敷金保証金	2,309,090	3.5	2,003,862	3.9
繰延税金資産-非流動	908,558	1.4	685,370	1.3
その他資産				
－平成22年9月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ 81,094千円及び91,319千円の貸倒引当金、並びに16,701千 円の貸付金に対する評価性引当金控除後	1,268,944	1.9	1,389,954	2.7
資産合計	65,922,787	100.0	51,115,450	100.0

区分	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日現在)		前連結会計年度末 (平成22年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債及び資本の部)				
流動負債：				
短期借入金	13,450,000		4,450,000	
短期リース債務	2,603,958		2,729,673	
買掛金及び未払金	6,635,539		6,967,654	
未払費用	7,094,399		1,184,483	
退職給付引当金－流動	14,539		14,539	
繰延収益－流動	1,647,614		1,445,174	
その他流動負債	727,442		922,345	
流動負債合計	32,173,491	48.8	17,713,868	34.7
長期リース債務	3,164,234	4.8	3,657,657	7.2
退職給付引当金－非流動	1,426,759	2.2	1,302,054	2.5
繰延税金負債－非流動	202,577	0.3	212,773	0.4
繰延収益－非流動	896,863	1.4	560,677	1.1
その他固定負債	292,725	0.4	304,718	0.6
負債合計	38,156,649	57.9	23,751,747	46.5
約定債務及び偶発債務				
資本：				
当社株主に帰属する資本：				
資本金：普通株式				
－平成22年9月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ 授権株式数：377,600株、発行済株式数：206,478株	16,833,847	25.5	16,833,847	32.9
資本剰余金	27,407,636	41.6	27,443,600	53.7
欠損金	△ 16,113,995	△ 24.4	△ 16,720,092	△ 32.7
その他の包括利益累計額	29,683	0.0	168,769	0.3
自己株式				
－平成22年9月30日及び平成22年3月31日現在、それぞれ 当社が保有する株式数：3,794株及び3,934株	△ 392,079	△ 0.6	△ 406,547	△ 0.8
当社株主に帰属する資本合計	27,765,092	42.1	27,319,577	53.4
非支配持分	1,046	0.0	44,126	0.1
資本合計	27,766,138	42.1	27,363,703	53.5
負債及び資本合計	65,922,787	100.0	51,115,450	100.0

(2) 四半期連結損益計算書 (未監査)

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
営業収益:				
ネットワークサービス売上高:				
法人向けインターネット接続サービス	6,887,207		6,940,955	
個人向けインターネット接続サービス	3,410,051		3,351,827	
WANサービス	1,264,027		3,297,421	
アウトソーシングサービス	6,742,413		7,095,752	
合計	18,303,698		20,685,955	
システムインテグレーション売上高:				
構築	4,148,014		4,498,738	
運用保守	9,475,548		8,488,261	
合計	13,623,562		12,986,999	
機器売上高	309,586		370,750	
ATM運営事業売上高	38,178		228,376	
営業収益合計	32,275,024	100.0	34,272,080	100.0
営業費用:				
ネットワークサービス売上原価	15,311,269		16,802,569	
システムインテグレーション売上原価	10,049,470		9,858,693	
機器売上原価	269,315		313,161	
ATM運営事業売上原価	406,517		456,118	
売上原価合計	26,036,571	80.7	27,430,541	80.0
販売費	2,593,637	8.0	2,883,026	8.4
一般管理費	2,315,698	7.2	2,603,796	7.6
研究開発費	163,035	0.5	153,626	0.5
営業費用合計	31,108,941	96.4	33,070,989	96.5
営業利益	1,166,083	3.6	1,201,091	3.5
その他の収益(△費用):				
受取利息	13,086		12,431	
支払利息	△ 168,189		△ 118,348	
為替差損益	4,619		△ 17,448	
その他投資の売却に係る利益-純額	11,302		32,503	
その他投資に係る減損損失	△ 31,172		△ 170,091	
その他-純額	29,884		65,826	
その他の収益(△費用)合計-純額	△ 140,470	△ 0.4	△ 195,127	△ 0.6
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	1,025,613	3.2	1,005,964	2.9
法人税等	527,809	1.6	280,210	0.8
持分法による投資損益	42,147	0.1	31,821	0.1
四半期純利益	539,951	1.7	757,575	2.2
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失	175,436	0.5	101,702	0.3
当社株主に帰属する四半期純利益	715,387	2.2	859,277	2.5
1株当たり四半期純利益				
基本的加重平均流通普通株式数(株)	202,544		202,605	
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	202,544		202,605	
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	3,532.01		4,241.14	
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	3,532.01		4,241.14	

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	539,951	757,575
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	2,643,516	2,619,123
その他無形固定資産に係る減損損失	-	100,000
退職給付引当金繰入額一支払額控除後	146,369	124,705
貸倒引当金戻入益	△ 646	△ 14,843
有形固定資産除却損	18,251	5,513
その他投資の売却に係る利益	△ 11,302	△ 32,503
その他投資に係る減損損失	31,172	170,091
投資有価証券受贈益	-	△ 18,060
為替差損	18,212	25,895
持分法による投資損益	△ 42,147	△ 31,821
繰延税金費用	372,865	163,698
その他	-	24,458
営業資産及び負債の増減—企業及び事業の買収による影響額の控除後：		
売掛金の減少・増加 (△)	1,535,228	△ 754,484
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の減少・増加 (△)	△ 236,630	67,088
買掛金及び未払金の減少	△ 515,033	△ 177,221
未払法人所得税の減少	△ 44,001	△ 180,214
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加	336,409	2,259,574
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,792,214	5,108,574
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 1,949,051	△ 2,163,732
有形固定資産の売却	-	4,147
売却可能有価証券の取得	△ 16,367	△ 46,468
その他投資の取得	△ 200,016	△ 100,000
持分法適用関連会社株式への投資	△ 22,834	-
売却可能有価証券の売却による収入	32,792	27,931
その他投資の売却による収入	47,131	20,020
新たな連結会社の取得	-	△ 9,170,000
敷金保証金の支払	△ 44,643	△ 428,214
敷金保証金の返還	36,562	122,617
積立保険料の支払	△ 28,930	△ 12,175
保険払戻金	39,959	29,642
その他	319	△ 20,622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,105,078	△ 11,736,854

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	5,100,000	350,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金の返済	△ 5,350,000	△ 300,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 1,710,091	△ 1,480,134
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	100,000	8,950,000
配当金の支払額	△ 202,544	△ 253,180
自己株式の処分による収入	-	37,126
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,062,635	7,303,812
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 23,208	△ 31,916
現金及び現金同等物の増加額	601,293	643,616
現金及び現金同等物の期首残高	10,187,724	8,764,415
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,789,017	9,408,031
キャッシュ・フローに係る追加情報：		
利息支払額	172,311	118,561
法人所得税支払額・還付額 (△)	△ 17,350	306,784
現金支出を伴わない投資及び財務活動：		
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	664,353	861,200
有形固定資産の取得に係る未払額	370,203	475,942
企業及び事業の買収		
資産の取得額	-	13,347,671
支出現金 (△)	-	△ 9,170,000
承継した負債額	-	4,177,671

(4) 継続企業の前提に関する注記 (未監査)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報 (未監査)

ビジネスセグメント情報：

営業収益：

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステム インテグレーション事業	32,443,033	34,263,534
外部顧客に対するもの	32,236,846	34,043,704
セグメント間取引	206,187	219,830
ATM運営事業	38,178	228,376
外部顧客に対するもの	38,178	228,376
セグメント間取引	-	-
セグメント間取引消去	206,187	219,830
連結	32,275,024	34,272,080

営業利益(△損失)：

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
ネットワークサービス及びシステム インテグレーション事業	1,644,563	1,513,808
ATM運営事業	△459,262	△300,582
セグメント間取引消去	19,218	12,135
連結	1,166,083	1,201,091

なお、地域別情報については、海外取引に重要性がないため、開示しておりません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 (未監査)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績は、下記のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日至平成22年9月30日)	
	生産実績 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション	9,624,944	△5.4
合計	9,624,944	△5.4

- (注) 1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 前年同期比の欄の%表示は、対前期増減率を記載しております。
 3 当社グループは、ネットワークサービス、機器販売ならびにATM運営事業において生産を行っておりませんので、これらに係る生産実績の記載事項はありません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績は、下記のとおりであります。

区分	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日至平成22年9月30日)			
	受注実績 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
システムインテグレーション（構築）及び機器販売	7,049,671	17.0	5,344,005	20.7
システムインテグレーション（運用保守）	9,148,453	△1.4	11,054,904	△6.4
合計	16,198,124	5.8	16,398,909	1.0

- (注) 1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 前年同期比の欄の%表示は、対前期増減率を記載しております。
 3 当社グループは、ネットワークサービスならびにATM運営事業において受注生産を行っておりませんので、これらに係る受注実績及び受注残高の記載事項はありません。
 4 システムインテグレーション（構築）及び機器販売に関しましては、受注段階では区分が困難であるため、合計額にて記載しております。

③ 販売実績

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における販売実績は、下記のとおりであります。

区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日至平成22年9月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
ネットワークサービス合計	18,303,698	20,685,955	13.0
うち、法人向けインターネット接続サービス	6,887,207	6,940,955	0.8
うち、個人向けインターネット接続サービス	3,410,051	3,351,827	△1.7
うち、WANサービス	1,264,027	3,297,421	160.9
うち、アウトソーシングサービス	6,742,413	7,095,752	5.2
システムインテグレーション合計	13,623,562	12,986,999	△4.7
うち、構築	4,148,014	4,498,738	8.5
うち、運用保守	9,475,548	8,488,261	△10.4
機器販売	309,586	370,750	19.8
ATM運営事業	38,178	228,376	498.2
合計	32,275,024	34,272,080	6.2

- (注) 1 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 前年同期比の欄の%表示は、対前期増減率を記載しております。
 3 前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間において、総販売実績に対する割合が100分の10を超える主要な販売先はありませんので、主要な販売先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合について記載を省略しております。

(2) 平成 23 年 3 月期 第 2 四半期 (3 ヶ月) の連結業績 (米国会計基準)

① 連結業績サマリー

	前第 2 四半期連結会計期間 (自 平成 21 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自 平成 22 年 7 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日)	増減率
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	(%)
営業収益合計	16,441	18,459	12.3
ネットワークサービス売上高	9,178	11,382	24.0
システムインテグレーション売上高	7,059	6,728	△4.7
機器売上高	173	226	30.8
ATM 運営事業売上高	31	123	299.0
売上原価合計	13,200	14,643	10.9
ネットワークサービス売上原価	7,661	9,156	19.5
システムインテグレーション売上原価	5,174	5,066	△2.1
機器売上原価	150	194	28.9
ATM 運営事業売上原価	215	227	5.7
販売費、一般管理費及び研究開発費	2,426	2,881	18.8
営業利益	815	935	14.7
税引前四半期純利益	726	727	0.1
当社株主に帰属する四半期純利益	535	612	14.5

② ネットワークサービス売上高 (3 ヶ月) の内訳

	前第 2 四半期連結会計期間 (自 平成 21 年 7 月 1 日 至 平成 21 年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自 平成 22 年 7 月 1 日 至 平成 22 年 9 月 30 日)	増減率
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高 合計	9,178	11,382	24.0
うち、法人向けインターネット接続サービス	3,439	3,475	1.1
うち、IPサービス (インターネットデータセンター接続サービスを含む)	2,301	2,240	△2.6
うち、IIJ FiberAccess/F及びIIJ DSL/F (ブロードバンド対応型) サービス	729	754	3.4
うち、IIJモバイルサービス (法人向け)	335	416	24.2
うち、その他	74	65	△12.3
うち、個人向けインターネット接続サービス	1,712	1,657	△3.2
うち、自社ブランド提供分	260	251	△3.6
うち、ハイホーブランド提供分	1,310	1,273	△2.8
うち、OEM提供分	142	133	△6.0
うち、WANサービス	633	2,645	317.5
うち、アウトソーシングサービス	3,394	3,605	6.2

③ 四半期連結損益計算書 (未監査)

区分	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
営業収益：				
ネットワークサービス売上高：				
法人向けインターネット接続サービス	3,438,714		3,475,135	
個人向けインターネット接続サービス	1,712,157		1,657,391	
WANサービス	633,364		2,644,320	
アウトソーシングサービス	3,393,633		3,605,094	
合計	9,177,868		11,381,940	
システムインテグレーション売上高：				
構築	2,344,379		2,487,243	
運用保守	4,714,537		4,240,732	
合計	7,058,916		6,727,975	
機器売上高	173,011		226,327	
ATM運営事業売上高	30,719		122,575	
営業収益合計	16,440,514	100.0	18,458,817	100.0
営業費用：				
ネットワークサービス売上原価	7,660,765		9,155,771	
システムインテグレーション売上原価	5,173,745		5,065,821	
機器売上原価	150,388		193,876	
ATM運営事業売上原価	214,748		226,970	
売上原価合計	13,199,646	80.3	14,642,438	79.3
販売費	1,268,757	7.7	1,476,655	8.0
一般管理費	1,070,553	6.5	1,338,928	7.2
研究開発費	86,353	0.6	65,384	0.4
営業費用合計	15,625,309	95.1	17,523,405	94.9
営業利益	815,205	4.9	935,412	5.1
その他の収益(△費用)：				
受取利息	7,372		6,863	
支払利息	△ 81,165		△ 60,835	
為替差損	△ 5,044		△ 14,275	
その他投資の売却に係る利益－純額	11,302		16,484	
その他投資に係る減損損失	△ 29,668		△ 164,204	
その他－純額	7,755		7,337	
その他の収益(△費用)合計－純額	△ 89,448	△ 0.5	△ 208,630	△ 1.1
法人税等及び持分法による投資損益調整前四半期純利益	725,757	4.4	726,782	4.0
法人税等	283,866	1.7	159,854	0.9
持分法による投資損益	10,634	0.1	△ 2,657	0.0
四半期純利益	452,525	2.8	564,271	3.1
控除－非支配持分に帰属する四半期純損失	82,384	0.5	48,042	0.2
当社株主に帰属する四半期純利益	534,909	3.3	612,313	3.3
1株当たり四半期純利益				
基本的加重平均流通普通株式数(株)	202,544		202,666	
希薄化後加重平均流通普通株式数(株)	202,544		202,666	
基本的普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	2,640.95		3,021.29	
希薄化後普通株式1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益(円)	2,640.95		3,021.29	

④ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー：		
四半期純利益	452,525	564,271
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整：		
減価償却費等	1,283,696	1,368,079
その他無形固定資産に係る減損損失	-	100,000
退職給付引当金繰入額－支払額控除後	87,687	64,462
貸倒引当金繰入額・戻入益(△)	4,403	△ 9,526
有形固定資産除却損	9,286	225
その他投資の売却に係る利益	△ 11,302	△ 16,484
その他投資に係る減損損失	29,668	164,204
為替差損	6,294	5,649
持分法による投資損益	△ 10,634	2,657
繰延税金費用	186,883	75,385
その他	-	△ 24,340
営業資産及び負債の増減－企業及び事業の買収による影響額の控除後：		
売掛金の増加(△)	△ 199,373	△ 2,522,098
たな卸資産、前払費用、その他流動資産及びその他固定資産の減少	264,303	1,151,302
買掛金及び未払金の増加	421,485	634,788
未払法人所得税の増加	111,466	102,005
未払費用、その他流動負債及びその他固定負債の増加・減少(△)	△ 8,053	1,174,378
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,628,334	2,834,957
投資活動によるキャッシュ・フロー：		
有形固定資産の取得	△ 854,753	△ 1,251,145
有形固定資産の売却	-	4,147
売却可能有価証券の取得	△ 9,617	△ 10,185
その他投資の取得	△ 200,016	△ 50,000
持分法適用関連会社株式への投資	△ 22,834	-
売却可能有価証券の売却による収入	32,792	23,352
その他投資の売却による収入	33,631	20
新たな連結会社の取得	-	△ 9,170,000
敷金保証金の支払	△ 10,414	△ 423,711
敷金保証金の返還	34,225	120,632
積立保険料の支払	△ 15,315	△ 4,784
保険払戻金	12,346	-
その他	319	△ 20,622
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 999,636	△ 10,782,296
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金による調達	-	300,000
当初の返済期限が3ヶ月を超える短期借入金の返済	△ 250,000	△ 300,000
キャピタル・リース債務の元本返済	△ 780,466	△ 735,377
当初の返済期限が3ヶ月以内の短期借入金の純増減	300,000	8,930,000
自己株式の処分による収入	-	37,126
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 730,466	8,231,749
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響	△ 6,651	△ 13,524
現金及び現金同等物の増加額	891,581	270,886
現金及び現金同等物の期首残高	9,897,436	9,137,145
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,789,017	9,408,031

(3) 連結財務指標の調整表

① Adjusted EBITDA (償却前営業利益) (3ヶ月)

	前第 2 四半期連結会計期間 (自 平成21年 7 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自 平成22年 7 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
Adjusted EBITDA (償却前営業利益)	2,099	2,403
減価償却費等	1,284	1,368
その他無形固定資産に係る減損損失	-	100
営業利益	815	935
その他の収益 (△費用) -純額	△89	△208
法人税等	284	160
持分法による投資損益	11	△ 3
四半期純利益	453	564
控除-非支配持分に帰属する四半期純損失	82	48
当社株主に帰属する四半期純利益	535	612

② 設備投資 (3ヶ月)

	前第 2 四半期連結会計期間 (自 平成21年 7 月 1 日 至 平成21年 9 月30日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自 平成22年 7 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)
設備投資額 (キャピタル・リースを含む)	1,124	1,804
キャピタル・リース契約締結による資産の取得額	269	553
有形固定資産の取得額	855	1,251

(注) 当社の四半期連結財務諸表は、米国会計基準に基づき作成しておりますが、米国会計基準以外の指標 (当社の公表するAdjusted EBITDA (償却前営業利益)、設備投資など) について公表する場合には、当該指標の算定根拠 (調整表) を添付することが、米国 SEC (米国証券取引委員会) より求められております。

(4) 「WAN サービス」売上高の区分掲記に係る参考情報

平成 22 年 9 月 1 日付にて、WAN サービスの提供等を行う IIJ グローバルを子会社化したことに伴い、当第 2 四半期連結会計期間より、従前の「アウトソーシングサービス」売上高に含まれていた「WAN サービス」の売上高を、内訳を明示するために区分表示しております。新旧区分による過去 2 連結会計年度の各四半期連結会計期間、当第 1 四半期連結会計期間及び当第 2 四半期連結会計期間の数値は、以下のとおりであります。

【旧表示区分による内訳】

	平成 21 年 3 月期				
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	年度計
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
アウトソーシングサービス	3,690,496	3,771,761	3,913,676	4,019,900	15,395,833

	平成 22 年 3 月期				
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	年度計
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
アウトソーシングサービス	3,979,443	4,026,997	4,092,688	4,172,128	16,271,256

	平成 23 年 3 月期	
	第 1 四半期	第 2 四半期
	金額(千円)	金額(千円)
アウトソーシングサービス	4,143,759	6,249,414

【新表示区分による内訳】

	平成 21 年 3 月期				
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	年度計
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
WAN サービス	561,931	590,815	639,686	662,495	2,454,927
アウトソーシングサービス	3,128,565	3,180,946	3,273,990	3,357,405	12,940,906

	平成 22 年 3 月期				
	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期	年度計
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
WAN サービス	630,663	633,364	642,668	646,856	2,553,551
アウトソーシングサービス	3,348,780	3,393,633	3,450,020	3,525,272	13,717,705

	平成 23 年 3 月期	
	第 1 四半期	第 2 四半期
	金額(千円)	金額(千円)
WAN サービス	653,101	2,644,320
アウトソーシングサービス	3,490,658	3,605,094